



健康・医療

問 問い合わせ先 ☎ 電話番号 (F) FAX番号 ⌚ 利用時間 (休) 休館日

がん検診など

いずれも予約制です。実施日は市政だよりに掲載します。料金は無料になる場合があります。お問い合わせは各区健康課(⇒P.8～11)へ。

検診・検査名		対象年齢	料金	実施場所
受診は2年度に1回	子宮頸がん検診	20歳以上女性	400円	各区保健福祉センター、健康づくりサポートセンターなど
			1,200円	実施医療機関
	乳がん検診	40歳代女性	1,300円	各区保健福祉センター、健康づくりサポートセンターなど
		50歳以上女性	1,000円	
		40歳代女性	1,500円	実施医療機関
		50歳以上女性	1,200円	
受診は1年度に1回	胃がん検診	胃内視鏡	50歳以上の偶数年齢	健康づくりサポートセンター、実施医療機関
		胃透視	40歳以上 ※2	600円/1,800円※4
	大腸がん検診		40歳以上	500円
	前立腺がん検診(10・2月のみ実施)		55歳以上男性	1,000円
	肺がん検診	胸部X線撮影	40歳～64歳	500円
		+喀痰細胞診検査(ハイリスク者のみ)	50歳～64歳のハイリスク者*	1,200円(500円+700円)
	結核 ※1	胸部X線撮影	65歳以上	無料
	肺がん検診	+喀痰細胞診検査(ハイリスク者のみ)	65歳以上のハイリスク者*	700円
	骨粗しょう症検査		40歳以上	500円
胃がんリスク検査(ピロリ菌検査等)		35、40歳 ※3	1,000円	各区保健福祉センター、健康づくりサポートセンター、実施医療機関など
B型・C型肝炎ウイルス検査		満20歳以上 ※3	無料	各区保健福祉センター、実施医療機関など
歯科節目(ふしめ)健診		25、30、35、40、50、60、70歳	500円	実施歯科医療機関
妊産婦歯科健康診査		妊婦、産後1年以内の人	無料	実施歯科医療機関

※1 65歳以上の人は、法律で年に1回の胸部X線撮影の受診が定められています。病院等で受診機会がない場合は、結核・肺がん検診をご利用ください。

※2 満70歳以上の人は、より安全な検診実施のため、内視鏡検査の受診をおすすめします(胃透視検査は受診できない場所があります)。

40歳代の偶数年齢で胃透視検査を医学的な理由で将来にわたって受診できない人は、胃内視鏡検査を受診できます。

※3 過去に検査を受けたことがある人を除きます。

※4 実施医療機関で胃透視を受診する場合は、料金1,800円です。

生活習慣病予防のための健診

生活習慣病予防のための健診(身長・体重・血圧測定・血液検査・尿検査など)です。受診できるのは1年度に1回で、年齢や加入している医療保険ごとに受診方法や料金が異なります。

福岡市健康づくり
イメージキャラクター
よかろーもん



健診名	対象者	料金	問い合わせ先
よかドック (市国民健康保険の特定健診)	40～74歳の市国民健康保険加入者 (マイナ保険証等※1と受診券が必要)	500円 ※2	集団健診・よかドック総合窓口 ☎ 0120-985-902 (F) 0120-931-869
特定健診	40～74歳の市国民健康保険 以外の医療保険加入者		ご加入の医療保険者へ お問い合わせを
後期高齢者健康診査	満75歳以上などの後期高齢者 医療制度加入者	500円	福岡県後期高齢者 医療広域連合 ☎ 651-3111
よかドック30 サード	30～39歳で職場などで 健康診査を受ける機会のない人	500円 ※2	保健医療局地域保健課 ☎ 711-4374 (F) 733-5535
生活習慣病予防健診	40歳以上の生活保護世帯 などで医療保険未加入者	無料	

※1 マイナ保険証、資格確認書、健康保険証(有効期限内のもの)など保険資格が確認できるもの。

※2 料金は無料になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

健康づくりサポートセンター

健康づくりをサポートする施設として、よかドック、よかドック30、各種がん検診などを土日祝(昼間)および平日(夜間)に実施するほか、健康づくりに関する相談、糖尿病や禁煙などの各種健康教室などを実施しています。日程などはお問い合わせください。

健康づくりサポートセンター

☎ 751-2806 (F) 751-2572

⌚ 9:00～17:00

(休) 12/29～1/3

健康に関する相談・教室

各区地域保健福祉課・健康課(⇒P.8～11)では、成人・高齢者の健康、栄養と運動、母子、心の健康、難病などの各種相談や教室を実施しています。

依存症・ひきこもり専門相談・発達障がい・性的マイノリティ専門相談

アルコール・薬物・ギャンブルを含む依存症、ひきこもりに関する相談、発達障がい、性的マイノリティに関する相談に専門のスタッフが応じます。

■精神保健福祉センター

依存症・ひきこもり専門電話相談

☎ 737-8829

☎ 火・木曜、第1・3水曜 10:00～13:00
(祝日・年末年始を除く)

発達障がい・性的マイノリティ専門電話相談

☎ 737-8829

☎ 第1・3水曜 10:00～13:00

(祝日・年末年始を除く)

ひきこもりに関する相談

おおむね20歳以上で社会的に孤立し、孤独を感じている状態にある人や、様々な生活上の困難を抱え、家族を含む他者との交流が限定的(希薄)な状態であり、かつ、支援を必要とする本人及びその家族の相談に応じます。

■福岡市ひきこもり成年地域支援センター

「よかよかルーム」

☎ 716-3344

☎ 月～金曜 10:00～17:00、第1火曜 12:00～19:00
(祝日・年末年始を除く)

自殺・自死に関する相談

自殺を考えるほど悩んでいる人、その支援者等の相談に応じます。

■精神保健福祉センター

(自殺対策推進センター)

☎ 737-1275

☎ 月～金曜 10:00～16:00(祝日・年末年始を除く)

依存症(家族・本人)、ひきこもり(家族)教室

アルコール・薬物依存症およびひきこもりの家族を対象とした教室、および薬物依存症者(本人)を対象として回復支援プログラムを開催しています。全て予約制です。

■依存問題(薬物アルコール)で悩む家族のための教室

■ひきこもり家族教室

■薬物依存症者回復支援プログラム(本人向け)

申込み・問い合わせ: ☎ 737-8829

☎ 火・木曜、第1・3水曜 10:00～13:00
(祝日・年末年始を除く)

医療に関する相談

医療安全相談窓口

医療に関する相談に対応します。ただし、診療の内容や診療行為の是非などの判断に関する相談にはお答えできません。また、法的アドバイスを希望する方には、弁護士による法律相談などをご案内します。

対象の医療機関がある場合は、その医療機関のある区の衛生課、それ以外の場合は、お住まいの区の衛生課にご相談ください。

東区	☎ 645-1081
博多区	☎ 419-1090
中央区	☎ 761-7325
南区	☎ 559-5115
城南区	☎ 831-4208
早良区	☎ 851-6567
西区	☎ 895-7072

エイズ相談(エイズダイヤル)

エイズの相談・検査を、無料・匿名で実施しています。(通話料は利用者負担)

検査に関する詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎ 712-8391



福岡市医療通訳コールセンター

日本語でのコミュニケーションが困難な外国人に対して、医療機関等を探す際や受診される際の電話通訳を行っています。

☎ 733-5429 ☎ 24時間・年中無休

☎ 無料(通話料は利用者負担)

医療費の助成など

特定の治療や対象者に対する医療費の助成制度があります。

■子ども医療費助成制度 ⇨ P.32

■ひとり親家庭等医療費助成制度 ⇨ P.49

■重度障がい者医療費助成制度 ⇨ P.47

■自立支援医療 ⇨ P.47

■プレコンセプションケア推進事業

30歳になる女性を対象に、卵巣内の卵子の数の目安(卵巣予備能)がわかるAMH(抗ミュラー管ホルモン)検査を500円で受けられるクーポン券を配布しています。福岡市に転入された方で、クーポン券の発行を希望する場合はご連絡ください。

■不育症検査費・治療費助成事業

特定の不育症の検査・治療を受けた場合に費用の一部を助成。

問 こども健やか課

☎ 711-4065 ☎ 733-5534

■小児慢性特定疾病医療費助成事業

難病の子どもに対する医療費助成。18歳未満の児童が指定医療機関で国が定めた特定の慢性疾病の治療を行う場合、医療費の一部を助成。18歳到達時点で、本事業の対象者で治療の継続が必要な場合は20歳未満まで延長可。お問い合わせは各区健康課(⇨ P.8～11)へ。
※手続きにはマイナンバーが必要です。

■特定医療費(指定難病)助成事業

指定難病にかかっている人に医療費の一部を助成。お問い合わせは各区健康課(⇨ P.8～11)へ。

■難病相談支援

福岡市難病相談支援センターでは、難

病に関する各種相談に応じます。

☎ 643-8292

☎ 月～金曜 9:00～16:00(祝日・年末年始を除く)

■肝炎治療特別促進事業

インターフェロン(フリー)治療・核酸アナログ製剤治療に対する医療費助成。B型・C型ウイルス性肝炎に対する治療について医療費を助成。お問い合わせは各区健康課(⇨ P.8～11)または県がん感染症疾病対策課(☎ 643-3267 ☎ 643-3331)へ。

■肝炎ウイルス陽性者の初回精密検査及び定期検査費用助成事業

B型・C型肝炎ウイルス陽性者に対し、初回精密検査(1回のみ)および定期検査(年度あたり2回まで)の費用を助成します。お問い合わせは各区健康課(⇨ P.8～11)または県がん感染症疾病対策課(☎ 643-3267 ☎ 643-3331)へ。

■先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

20歳以上の先天性血液凝固因子障害などがある人が対象。お問い合わせは保健医療局精神保健・難病対策課(☎ 711-4986 ☎ 733-5535)または県がん感染症疾病対策課(☎ 643-3267 ☎ 643-3331)へ。

■原爆被爆者援護事業

原子爆弾によって被爆し、被爆者健康手帳の交付を受けた人は、健康管理のため毎年2回の定期健康診断や、医療費の助成を受けることができます。また、本人の健康状況などによっては、健康管理手当、保健手当などの手当の支給を受けることができます。お問い合わせは各区健康課(⇨ P.8～11)または県がん感染症疾病対策課(☎ 643-3267 ☎ 643-3331)へ。

■アピアランスケア推進事業

がんの治療をされた方に対し、医療用ウィッグや補整下着等の購入費の一部を助成します。購入から1年以内に申請が必要です。お問い合わせは保健医療局地域医療課(☎ 711-4892 ☎ 733-5535)へ。

■带状疱疹予防接種費用助成事業

接種費用の一部を助成します。令和7年度の対象者は①接種日当日に50、55、60歳②令和7年4月1日時点で50、55、60、65歳の方です。自己負担額は、生ワクチンは1回接種で4,900円、組換えワクチンは2回接種で1回当たり12,000円です。対象者のうち、生活保護受給者等は個人負担金の免除が受けられます。詳しくは市ホームページで確認。

※上記以外の方を対象とした助成制度もあります。⇨ P.42

病院

■福岡市民病院

〒812-0046 博多区吉塚本町 13-1

(休) 土・日・祝日・12/29～1/3

📞 https://shiminhp.fcho.jp/

☎ 632-1111 📠 632-0900

■福岡市立こども病院

〒813-0017 東区香椎照葉 5-1-1

(休) 土・日・祝日・12/29～1/3

📞 https://childhp.fcho.jp/

☎ 682-7000 📠 682-7300

不妊・不育等に関する相談

不妊カウンセラーや医師が不妊・不育や妊娠・出産等に関する専門的な相談に応じます。

■プレコンセプションケアセンター

☎ 080-3986-8872

(時) 月・火・木 10:00～17:00

水・金 12:00～19:00

第2・4土 12:00～17:00

日曜、祝休日、年末年始(12/29～1/3)は休館

「福岡100」は、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる社会を目指し、市民のみなさんや企業、大学などの知恵や工夫も取り入れ、「オール福岡」でさまざまなチャレンジを行っていきます。

コラム

福岡
100

福岡100

検索

買い物等の生活支援推進事業

買い物等支援推進員を福岡市社会福祉協議会に配置し、「近くにスーパーがない」「坂道が多くて買い物に行けない」といった地域の特性やニーズに応じて、移動販売など、様々な形の買い物支援を行う仕組みづくりを進めています。

また、個別配達に対応した店舗情報を「買い物支援ガイドブック」としてホームページに掲載していますのでご活用下さい。



シニア活躍応援プロジェクト

働きたいシニアと企業の多様な雇用をマッチングする仕組みや環境をつくり、シニアの就業を応援します。

シニア向け求人情報や就業セミナーの問い合わせ先

シニア活躍応援プロジェクト事務局

☎ 433-7780 📠 287-9330

シニア・ハローワークふくおか

福岡市と国が連携して、おおむね60歳以上の方の就業を重点的に支援する窓口です。職業相談、職業紹介及び求人情報の提供などを行っています。

場所:福岡商工会議所ビル1階(博多区博多駅前2-9-28)

開庁時間:平日9:30～17:00

問い合わせ先 ☎ 292-7989 📠 473-1734

認知症フレンドリーシティ・プロジェクト

認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまち、「認知症フレンドリーシティ」を目指します。

認知症コミュニケーション・ケア技法 ユマニチュード®

認知症の人に優しさを伝えるコミュニケーション・ケア技法。福岡市は、公民館や学校、企業などでユマニチュードの講座を行っています。

詳しくは右のコードからご覧ください。
テレビも放送しました。



「あなたのことを大切に思っています」と伝えるための基本技術
介護される人に「あなたのことを大切に思っています」ということを理解
できるよう伝えることで、穏やかにケアを受け入れるようになります。

見る

話す

触れる

立つ



イラスト提供: 日本ユマニチュード学会

市民の応援団「福岡100PARTNERS」

福岡市では、「健康づくり」や「社会参加」、「生涯学習」など、人生100年時代に向けた市民一人ひとりのチャレンジを応援する取り組みや、「安全・安心に生活できる環境整備」などを実践されている企業・大学等を「福岡100PARTNERS」として登録しています。

福岡100PARTNERSのホームページでは、PARTNERSに登録している企業等のイベント情報やお店の紹介、特典などを掲載しています。

応援します!

福岡100
パートナーズ



福岡100プラザ

高齢者の社会参加の拠点として、社会参加をサポートするコーディネーターが活動しています。何かしてみたいけどどうしたら良いかわからない。何かしたいかわからない。知識や経験を生かした活動にチャレンジしたいなど。ご相談に寄り添いサポートをしています。

福岡オトナビポータルサイトでは、福岡100プラザでの講座や催し、コーディネーターの活動の情報などを掲載しています。



福岡 オトナビ

オーラルケア28(にいはち)プロジェクト

歯と口の健康は、全身の健康や、食事・コミュニケーションなどの日々の生活の充実に密接に関わる重要なものです。

福岡市では、28本(親知らずを除く)ある永久歯を生涯健康に保ち、健康寿命の延伸とウェルビーイングの向上につなげるため、治療よりも予防に重点をおいた、全世代の歯と口の健康を守る「オーラルケア28(にいはち)プロジェクト」を、関係機関と協力しながら実施しています。

<取組例>



©2020 Pokémon. ©1995-2020 Nintendo/Creatures Inc./GAMEFREAK inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャー・ゲームフリークの登録商標です。